

クリスマスツリーに飾り付け

押方小学校で、吉村ヴィクトリアさんらALTを招いて、国際交流会を行いました。

交流会では、ヴィクトリアさんにクリスマスについての話を聞いたあと、毎年多目的ホールに設置するクリスマスツリーに飾り付けをしました。

子どもたちは、カードの表には、名前とほしいクリスマスプレゼントなどの絵を描き、裏には雪だるまやサンタの飾りを作るため、必要な型紙や数を英語で注文し受け取っていました。できあがったカードは、その飾りとともに願いを込めてツリーに飾り付けました。



丹精込めて作った農産物をPR

千穂高校宮尾野農場祭

高千穂高校生産流通科の生徒が育てた白菜やキャベツなどの野菜、シクラメンやポインセチアなどの葉花、お茶、米、高千穂牛の細切れ肉などの販売会が行われました。

安価で品質がよいことから、毎年多くの方が来場。それぞれのブースでは、大勢の人が並び順番を待っていました。また、情報ソリューション科の3年生が開発したスイートポテトと栗大福の販売や延岡しろやま支援学校高千穂校の生徒が作業学習で製作した小皿やティッシュケースをはじめ、キーフックや竹刀ストラップなどの小物の販売も行われ、たくさんの人でにぎわいました。

農業クラブ会長の工藤花凪観さん(3年)は、「先生たちとの打ち合わせが大変だった。1・2年生のときは本校で行ったため、農場での開催は初めて。場所が変わりお客様が来てくれるか心配だったが、多くの方に来てもらえたうれしい」「将来は、家畜人工授精師を目指してがんばりたい」と話しました。



11/28

宮崎大学学生

上野小学校で体験

上野小学校に宮崎大学教育学部4年生が訪れ、授業参観や給食、昼休みなどを通して交流を深めました。

学生らは、まず始めに5・6年複式学級の授業を参観。メモを取ったり、子どもたちに近づいて問題を解く様子を伺うなどしました。

その後、各クラスに分かれて授業を参観したり、給食や昼休みと一緒に過ごすなどして楽しめました。

午後は、校長先生や教頭先生の講話を聞いたあと、5・6年生がサプライズでエイサーを披露しました。



練習の成果を披露

伝統芸能発表会

高千穂中学校の1年生が、伝統芸能の発表会を行いました。

神楽、棒術、なぎなた、臼太鼓、民謡(刈干切唄)、彫り物・注連縄の各コースに分かれ、地域の方が指導を行いました。その成果を披露しました。



10/31

10/30

交流・体験・学習

れあい学習

岩戸小学校で、ふれあい学習が行われました。

1・2年生は、地域の方たちと竹とんぼやかるた、折り紙など「むかしの遊び体験」。3・4年生は町教育委員会による「モルック体験」。5年生は、高千穂高校生徒のGIAHS(ジアス)アカデミーによる「GIAHSを学ぼう」。6年生は、株式会社杉本商店の杉本和英代表取締役による「自社の取り組み」などについて学びました。

その後、5・6年生とその保護者を対象に、戸敷二郎教育長が「私たちの望ましい生活習慣と睡眠について」と題して講演。睡眠の大切さやブルーライトが目に及ぼす影響などについて話しました。

